

# 哲學論集

第53号 2006

---

## 論 文

- 存在の傍らに在ること……………池上哲司 (1)
- ハイデガーの「存在の意味への問い」と……………若見理江 (16)  
 カテゴリー的直観
- 近代日本におけるジェンダー秩序の確立と家政学の成立…関口敏美 (32)
- 「戦後」経験主義教育論争……………大野 僚 (50)  
 —上田薫の教育論の位置づけ—
- 生社会における未来性……………田辺繁治 (65)  
 —北タイのエイズ自助グループ—
- 臨床描画法における解釈行為の深層についての一考察……新美秀和 (80)

## 学会活動報告

---

大谷大学哲学会

# 大谷大学哲学会会則

## 第一条 (名称)

本会は大谷大学哲学会と称する。

## 第二条 (目的)

本会は、広義の哲学の研究と発表を行い、各学問領域の交流を盛んにして、学界に寄与することを目的とする。

## 第三条 (事業)

本会は、下記の事業を行う。

- 1 会誌『哲學論集』の発行
- 2 その他必要な事業

## 第四条 (会員)

本会の会員は、大谷大学哲学諸関連学科に所属する教員、大学院学生を中心にし、本会の趣旨に賛同する者とする。入退会は、第五条の2に定める委員会において、これを承認する。

但し、三年分の会費を滞納した者は会員資格を喪失するものとする。

## 第五条 (役員)

本会は、下記の役員を置く。

- 1 会長 本会を代表し、運営における責任を負う。任期は2年とし、再任を妨げない。

## 第六条 (総会)

- 2 学会委員 若干名をもって委員会を組織し、総会の決議に従い、本会の運営にあたる。任期は2年とし、再任を妨げない。

1 総会は、下記の事業を審議し、議決する。

- (イ) 会長及び学会委員の選出
- (ロ) 予算及び決算
- (ハ) 事業方針
- (ニ) その他必要な事項

2 総会は、会長が召集し、会員の3分の1以上の出席をもって成立する。

## 第七条 (経費)

本会の経費は、会費(年額5000円。但し学生会員は、博士課程学生3000円、修士課程学生2000円とする。)及びその他の収入による。

## 第八条 (会計報告)

各年度会計報告は、総会において行う。

## 第九条 (会則の変更)

本会則の変更は、総会において出席者の2分の1以上の同意を必要とする。

## 附則

- 1 本会則は、昭和54年4月1日より施行する。
- 2 昭和57年5月15日一部改正。
- 3 平成元年5月20日一部改正。
- 4 平成7年4月22日一部改正。

## 『哲学論集』投稿・審査規程

- 一、本学会員の内で、本会誌への投稿希望者は事前に編集委員へその旨を連絡すること。
- 二、投稿希望者には編集委員から改めて正式な執筆依頼がなされる。原稿の締切は十一月末とする。
- 三、投稿された論文（研究ノートを含む）は、審査を経て採否が決定される。
- 四、投稿された論文（研究ノートを含む）の審査は、原稿ごとに編集委員および編集委員が選任委嘱する審査委員（若干名）によって行われる。
- 五、審査の結果は次の通りとし、「条件付き採用」および「不採用」の場合には、執筆者にその理由を通知する。
  - ① 採用
  - ② 条件付き採用（修正がなされれば採用）
  - ③ 不採用
- 六、上記の規程は、『哲学論集』第五十三号より適用される。

二〇〇七年二月十三日

大谷大学哲学会

## 編集後記

『哲学論集』第五十三号をおとどけ致します。本号より投稿・審査規程を設けることになり、その内容を掲載しました。ご多忙の折、何人かの先生がたには審査委員をお引き受けいただき、ここに厚くお礼申し上げます。また、これまでの「談話会」を「研究会」に改め、会の充実をはかりました。本誌、ならびに本哲学会の水準を維持し、発展させるため、なお努力したいと思います。どうかご助力くださいますように。

編集委員

朴・関口・滝口  
志藤・藤田・竹中

哲 学 論 集

第53号

2007年3月3日印刷  
2007年3月8日発行

編 集 行  
発 行

大谷大学哲学会

代 表 者 皇 紀 夫

〒603-8143  
京都市北区小山上総町  
大谷大学内(Tel. 075-432-3131)

印 刷 (株)あおぞら印刷

# TETSUGAKU RONSHU

THE PHILOSOPHICAL STUDIES

---

No. 53

2006

---

## Articles

- Dem Anderen Bei-stehen ..... IKEGAMI Tetsuji (1)
- „Die Frage nach dem Sinn von Sein“ bei Heidegger ..... WAKAMI Rie (16)  
und die kategoriale Anschauung
- Establishment of the Gender Categorization ..... SEKIGUCHI Toshimi (32)  
and Domestic Science in Modern Japan
- UEDA Kaoru in the Post-War Disputes ..... OHNO Ryo (50)  
on Empiricist Education
- Futurity in Bio-society : The case of ..... TANABE Shigeharu (65)  
HIV/AIDS Self-help Groups in Northern Thailand
- A Study on the Depth of Interpreting in Clinical-Drawings ... NIIMI Hidekazu (80)

## Announcements

---

THE OTANI PHILOSOPHICAL SOCIETY  
OTANI UNIVERSITY